



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
503 Shinsaibashi Urbanlite
1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku
OSAKA 542 JAPAN

SEPTEMBER 1994, No. 3

The Service Club to the YMCA
Chartered September 25, 1982

MOTTO (1994~1995)

- I P "SERVICE WITH VISION" "ビジョンある奉仕"
A P "TOWARDS GROWTH AND BROTHERHOOD IN GLOBAL COMMUNITY" "深めよう 地域社会に兄弟愛を"
R D "INNOVATION WITH COURAGE, ACTION WITH HEART!" ——AIM HIGH AT 6000——
"勇気ある変革、愛ある行動!" ——日本区6000への実りを求めて——
D G 『わかち合う Y'S』
C P 『レッツトライ (LET'S TRY)』

=月間強調テーマ『メネット』=

----- = 9月の聖句 -----

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟(はげ)である。友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。

ヨハネによる福音書 15章 12-13節

= 9月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people

藤原君 14日

= 9月第2例会 =

日時： 1994年9月28日（水）6:30~8:30 p.m.

場所： 大阪グランドホテル

EMC : (Extension, Membership & Conservation)

Eはクラブ拡張、つまり新クラブを設立すること。

MCは会員増強と維持養育、つまり新会員獲得・会員

意識高揚をはかること。（"Handbook & Membership Roster"）

日時： 1994年9月21日（水）6:30~8:30 p.m.

場所： 大阪グランドホテル

司会： 中村 隆幸 君

三浦直之会長

1. 開会点鐘

一 同

2. ウィズソング

柴田 健君

3. 聖句朗誦

三浦直之会長

4. ゲスト紹介

一 同

5. 日々の糧及び黙祷

一 同

6. 晩餐

一 同

7. ワイワイガヤガヤ・トーク

-みんなで語ろう Y's dom - 山田 孝彦

「たかが Y's, されど Y's…」 EMC 委員

8. 今夜のゲストからも一言

ドライバー

9. お誕生日祝い

ドライバー

10. ニコニコ献金

会長

11. 役員会・委員会報告, YMCAニュース

12. 閉会点鐘

三浦直之会長

会長：三浦 直之

副会長：掛江 康一

〃：杉浦真喜子

書記：秋月 利英

〃：栗山 佳三

会計：津田葉清政

=====

◎ニコニコ献金：

26,700円

8月在籍者	8月出席者	8月出席率	B F ポイント
32名 広義会員	メン メネット コメット ビジター ゲスト	21名 7名 0名 3名 2名	6.6% (ハイヤブ計) 前月出席率 修正 - %
0名 合計 32名			8月分切手 2,184 pt 〃 現金 500 pt 本年累計 切手 4,136 pt 現金 500 pt

◎9月第1例会当番：（第1班） 中村君, 柴田君, 堀君, 真嶋君, 笹江君
会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願ひします。

今日の聖句に寄せて

NHKの視点論点の時間に、或る日、曾野綾子さんが「ひとの身代わりになること」と題して、アウシュヴィッツで他の人の身代わりになって死んでいったコルベ神父の話をしておられました。一方、今年は洞爺丸遭難の40周年に当り、アメリカのYMCAsから派遣されていたディーン・リーバーさん（日本YMCAs同盟学生部協力主事）の殉難を記念する会合が9月下旬、東京と大阪で開かれます。

リーバーさんは北海道の大学YMCAsを訪問した帰途、台風による洞爺丸転覆の事故に遭いました。三浦綾子さんの「水点」の台風の頃にも書かれている通り、自分の救命具を他の人に譲って、自身は七重浜で遺体となって発見されたのでした。アウシュヴィッツと洞爺丸事件を同一に論じることはできないにしても、死の可能性を目前にして、他の人の身代わりになった点では、同じような評価ができるでしょう。

今日の聖句は、このリーバーさんの召天40周年を記念して選びました。勿論私たちは日常生活の中で、「友のために命を捨てる」ような緊迫した場面に遭うことは極めて稀でしょう。しかし、この犠牲的行為は、聖句の前半に示されている「互いに愛しあう」という教えに裏付けられており、この愛は、キリストが人類全般の為に十字架の死を甘んじて受けた「至高の愛」に基盤を置いています。この際、「友のために命を捨てる」ことの日常的意味を考えたいものです。

（聖句撰・解説：黒田 延之）

=今日のスケジュール=

(1) 中西部会

- ・日時：9月15日（木・祝）10:00～16:30
- ・場所：アクスネット ax-nets
- ・会費：¥7,000（メン・メネット共食付）
- ・プログラム

10:00～11:55 第2回ワイス勉強会
(パネルディスカッション)

パネラー：宇野義男氏、坂本忠幸氏

12:00～16:45 '95中西部会

各クラブ会長発表、EMC総評、各事業主査報告
記念講演：「トウモロコシの毛のかあちゃん
と天使」 由田耕一氏

ホストクラブ：大阪西ワイスメンズクラブ

(2) 究極のバザー（主催：大阪YMCAs）

9月18日（日）於オーパーク200（アトリウム）

(3) 中西部合同メネット会

- ・日時：9月20日（火）11:30～14:30
- ・場所：大阪キャッスルホテル（6階 鶴と亀の間）
- ・会費：¥5,000（食事・飲み物代）

(4) 阪和部会（9/23（祝））於サンスクエア堺



8月第1例会報告

中村 隆幸

猛暑の続くなか、8月の第一例会である恒例のピアパーティ例会が、当クラブの新しい本拠地である大阪グランドホテルで開催された。毎年出席されている大阪クラブの遊上ワイスメン、長野クラブの今井ワイスメンの懐かしいお顔をはじめ、7月のシンガポールの国際大会に参加されたワイスメン、ワイスメネットも全員元気に出席された。今回は例会場所が変わりどの様な雰囲気のピア例会かと、大いに興味を持って参加されたメンバーも多かったのではないかと思います。

例会は、プログラム通りに進行し、予算案が津田葉会計より説明され、拍手でもって提案通り承認された。また、元中西部長の山田ワイスメンより、新しいクラブ設立準備の主旨について説明された。主な内容は、当クラブの現在までの活動の流れ、さらに香港の女性メンバーばかりのボヒニアクラブをプラザークラブとして持つセンティアルクラブの先見性を活かして、日本で最初の女性メンバーのみのクラブを、1995年6月頃のチャーターを目標にして行動を開始するということであった。

引き続いて、ピア例会の恒例行事である鈴木元国際会長の発声で乾杯が行われ、立食パーティが始まった。食事は種類も量も豊富であり、さらにビールも飲み放題（？）であった。

ちょっとしたお楽しみコーナーでは、平田ワイスメンの司会で、メンバーの持ち寄った物品のオークションが行われ、楽しいセリのかけ声が飛び交った。第2部ではグランドホテルの従業員の方にお手伝いを頃き楽しい話術のもとで電動ボード式のbingoゲームが行われた。特別景品としてホテル側より、ホテル一泊宿泊券、食事券、ボトルキープ券などが提供された。ちなみに、ホテル宿泊券は山田ワイスメンのものとなり、多くのメンバーから冷やかしの声がかけられるような場面もあった。bingoゲームでは、子供の頃を思い出させるような、緊張感のある楽しい真夏の夜のひとときを過ごすことができた。

新しい場所での恒例のピア例会も盛会のうちに終わった。

8月第2例会報告

8/24(木) 路橋グランドホテル

書記 栗山佳三

1. 9月第1例会(9/21)

・友人同伴例会

センテニアルのメンバー強化と新クラブ設立のため全員が友人同伴で参加しましょう。(新クラブメンバー紹介アンケートの返信も忘れずにお願いします。)

・みんなで語ろう Y's dom

「たかが Y's されど Y's」山田 EMC 委員

2. 10月第1例会(10/19)

・ゲストスピーカー：山路和歌子さん(YMCAG副館)

「ミャンマーでの縫製指導ボランティア活動」

3. 部会ほか

・中西部会(9/15(祝)) 於アクスネット

杉浦、隅田、平田、福永、三浦、山田の各氏が参加されます。

・阪和部会(9/23(祝)) 於サンスクエア堺

・中西部合同メネット会(9/20)

於大阪キャッスルホテル

・紀の川クラブ10周年(9/10)

於紀の国会館(和歌山)

4. バザー

・大阪YMCA究極のバザー

於オーパーク2000〈アトリウム〉

柴田、隅田、平田、真嶋、森の各メネットが奉仕されます。

・ヴェクセルバザー(10/25)

・関西いのちの電話支援バザー(11/19)

5. ブリテンについて

・10月分のブリテンからメンバーによる文章の投稿を名簿順でお願いします。(テーマは自由)

第1例会報告は、これとは別に、従来通り例会出席の方から適宜お願いします。

・「メネットコーナー」を新設し、メネットの活動状況を報告します。

B F 8月分報告

(B Fポイントは第1面に掲載)

○切手・現金提供者(敬稱)

森、上月、鈴木、秋月、杉浦、谷川、隅田、三浦、山田、足立、栗山、藤井、田中、黒田=柴田(貯pt)、福永
以上 16名 pt 順

○今日は切手の中に色々なものが紛れ込んでいて、思わず笑ってしまいました。これもB F委員の役得でしょうか。

御本人の許可があれば、例会にて公表も……?!

(B F委員長 長瀬由香子)

世界のY M C A運動

150周年

谷川 寛

以下の記事は、7月28日にロンドン・ウェストミンスター寺院で行われたY M C Aの記念礼拝の記事です。7月29日のロンドン・タイムズに掲載されたものです。

エリザベス女王も臨席され、女王の写真がこの記事と一緒にありました。割愛しました。礼拝のあとガーデン・パーティがありました。家内と私でごく真近かで見ることができました。

世界のY M C A運動はロンドンに誕生して、今年で150周年。礼拝でカンタベリー大主教は、1,000名を超える世界のY M C A代表に向って“地の塩、世の光”として、さらによき働きをすめよう期待するとのメッセージがありました。

近く発行する“大阪青年”に今回の世界Y M C A記念大会の記事が載りますので、是非ご一読下さい。

.....

YMCA marks 150 years

The Queen, Patron, National Council of Young Men's Christian Associations, and The Duke of Edinburgh attended a service of thanksgiving held yesterday in Westminster Abbey to mark the 150th anniversary of the founding of the YMCA.

The Dean of Westminster officiated. Representatives from the YMCA World council meeting, taking place at Warwick University, Lord Remnant, president of the national council of YMCA, and Mr Garba Yaroson, President of the World Alliance of YMCA, said prayers. The Rev Dr Brian Haymes, representing the General Secretary of the Baptist Union, the Rev Donald Hilton, United Reformed Church, and the Rev Brian Beck, Methodist Conference, led prayers of intercession and rededication.

Miss Joanne Mather, Doncaster YMCA, and Mr Johan Sodeberg, YMCA Sweden, read the lesson. Dr Clyde Binfield, chairman of the board of the English national council read an historical reading about the founding of the YMCA. The Archbishop of Canterbury gave an address.

Canon Anthony Harvey, Canon Colin Semper, the Rev Paul Ferguson, precentor, the Rev Jonathan Goodall, chaplain and sacrist, the Rev Colin Fletcher, the High Steward and the High Bailiff and Searcher of the Sanctuary were robed and in the Sacrarium.

The Lord Mayor and Lady Mayoress of Westminster attended.



シンガポール・ロンドンの旅

森 晴美

7月19日に出発して、20日からシンガポール国際大会に参加！！

当初私達クラブのメネットさんは不参加という事と、今年は町内の自治会の当番、丁度“おまつり”と重って、中止しようかと迷っていたのですが、土佐堀クラブ、西クラブの方々のツアーオ誘いを受け、折角のチャンス、とばかりに、庭の水まき、自治会の仕事を子供達に押しつけて、家族と離れて初めての、しかも二週という長旅、少し不安でしたが、参加させて頂く事になりました。

19日 チャンギ空港から「湖南(7+)料理」の夕食をすませ、会場に近い、オーチャード通りにあるヒルトンホテルに到着。

20日 マウント・フェバ、マーライオン公園、植物園をまわって、飲茶の昼食を終え、1時から大会受付、厳粛にオープニングセレモニー、大阪セントラルクラブ長尾ひろみさんの同時通訳で説明があり、同じテーブルの TAIWAN の方から電池でピカピカ光るバッヂを頂いたり、国際大会ならではの風景があちこちで見られた。

21日 マレーシア観光 ジョホール・バルとマンダラ園でシンガポールの国花“蘭”的美しさと種類の多さに、時を忘れました。ディナーでやっと、山田・秋月メン、田中、隅田メネットと同席、里帰りした様でした。

22日 セントーサ島へ、昆虫館、海底水族館、見物の後会場へ、今日は、プレジデントバンケット、皆さん正装で出席されておられました。同席のオーストラリアの方からカンガルーのピンブローチやバッヂを頂き、しおりをさし上げて、大変よろこんでいただきました。

23日 シンガポール最終日、今日だけホテルが変わることになり、荷物をまとめ、ジュロン・バード・パークへ MRT（市街地は地下鉄、郊外は高架になる）やバスに乗りついで、熱帯産の珍しい鳥や自然の中で飼育されているゴクラクチョウ・フラミング、300種以上以上の鳥が飛び回っている公園内は、パノラームと呼ばれる冷房完備のモノレールの中から身近に鳥たちが見られます。途中から雷がゴロゴロ評判の屋外ステージのバードショーは中止。午後から会場で、センテニアルの皆さんと合流して、閉会式、その後オーチャード・パレードホテルでホヒニアクラブの方々とディナーを賑やかにご一緒させて頂きました。今夜だけ別のホテル、私はチェックインもしていかなかったので、山田メン、私はチェックインもしていかなかったので、山田メンははじめ皆さん心配して下さって、結局地下鉄で秋月メンと隅田メネットが送って下さる事になり、やっぱり、我がクラブの方は親切！！

テリマカシ（ありがとう）

24日 空路ロンドンへ

飛行機からカスピ海、黒海が眼下に見えた時は感激、

13時間の疲れもなく、ヒースロー空港から郊外ニューベリーに。

ドニントンの森の中央にあたる湖のほとりに18世紀ジョージ王朝時代のゴシック様式に飾られた4階建てのお城。現在建築当時そのままに修復され、メンバーズ・ハウスとして利用されている。湖には沢山の白鳥が優雅に、ランボーン川を左右に見ながらのゴルフコース、丘陵は乗馬、川ではフィッシング、樹齢200年を超える大樹や美しい花々に囲まれたお城で、メンバーの方のご好意で宿泊させて頂き、24日～29日まで、ニューベリーを基点に、バース、ソールズベリー、ストーンヘンジ、オックスフォード、ワインザー城、バッキンガム宮殿、セント・ポール大聖堂、大英博物館、One Day Travelcardでチューブと呼ばれている地下鉄に乗ったり、市内を歩きまわり、衛兵交代や紅茶で有名なフォートナム&メイソンでアフタヌーン・ティーをゆっくり楽しむ事が出来ました。

28日 ウエストミンスター寺院は午後からYMCA世界大会参加者のみで私達観光組は入れませんでした。歴史の重みが伝わってくる建築物の立派さ、少し郊外に行くと、フラワーバスケットをはじめ、いたるところにお花があふれ、その見事さに圧倒されました。

経済的には豊かでないと聞いていますのに、オットリと心にゆとりのある紳士の国、イギリスに比べ物質面では過剰すぎ、失ったもの多いこと、見習いたいものです。

8月1日皆さまに助けられ、暖かくお仲間に入れて頂き、楽しい、思い出深い旅を終える事が出来ました。

Y M C A 国際協力の集い

大阪YMCAと長年の友好関係にありますミャンマーのYMCA同盟総主事 Mr. Kyi Maung Aye (キー・マウ・エイ氏)を迎えて「YMCA国際協力の集い」が開催されます。

ミャンマーの現状と将来、YMCAの活動、大阪YMCAの支援について学び合います。

日時：10月8日（土）午後6時～8時

会場：大阪YMCA会館

▼年末アジアを訪問しませんか？ 団員募集中！

ミャンマーとベトナムのYMCAとの交流

昨年は当センテニアルワーズより山村幸明氏が団長として参加しました。YMCAアジアフェローシップスタディツアーが今年も年末年始に行われます。

旧ビルマ、現在のミャンマーと急速に発展し始めているドイモイ政策の国ベトナムを訪問し、YMCA会員との交流、豊かな文化と自然にふれます。

期間：12月22日（木）～1月3日（火）

訪問先：タイ・バンコク、ミャンマー・ヤンゴン、マンダレー、ベトナム・ホーチミン

参加費：320,000円

問合せ先：大阪YMCA国際・社会奉仕センター
（06）441-5598, FAX（06）443-0739

“世界のワイズ アジアのワイズ”

アジアYMCAリエゾン 谷川 寛

1968年アメリカのワイズは9,742名の会員を有したのをピークに下降線を辿り、1994年1月の報告ではついに4,060名となり、ピーク時の半分以下に減少しました。一方アジアのワイズは1968年には3,196名でしたが、今日10,287名を有しております、アメリカとアジアの地位は逆転しました。

アジアは国際の中で一番大きなエリアになりました。国際ワイズの振り子はアメリカ、ヨーロッパを経て今やアジアに振っています、成長するアジア(10,287名)の中で韓国のメンバーが6,015名、日本が3,119名、この二国のワイズで9,134名とアジアの中で何と89%を占めています。

北東アジアの躍進に対して南のワイズの後退が目立ちますアジアでは南北格差が問題です。同じアジアにあって、北のワイズが南のワイズにどのように手を差

し伸べてゆくかが今後の課題です。

ワイズ発祥の国アメリカが今日何故このように衰退したのかは種々分析して見る必要があります、外的要因としてベトナム戦争、米国経済の疲弊、貧富の格差の拡大、ミーティング等が挙げられます。一方内的要因としてリーダーとメンバーの高齢化、仲良しクラブ化、ワイズの魅力喪失、指導者のトレーニング不足、などが考えられます。

日本のワイズも現在の3,000名から6,000名の目標を目指すとなると、リーダーシップ・トレーニングなどの組織的働きかけが求められます。

(この記事は京都ウエストワイズメンズクラブのブルティン8月号に掲載されたもので、筆者の承認を得て転載しました。)

大阪センテニアルワイズメンズクラブ一般会計予算
1994年7月～1995年6月

収入の部			
前期予算	前期実績	当期予算	備考
前期繰り越し	335,813	334,958	423,366
会費納入	2,520,000	2,267,500	2,310,000
入会金	20,000	20,000	40,000
第収入	150,187	92,174	150,000
収入の部合計	3,205,000	2,714,632	2,923,366
 特別会計			
ニコニコ献金			
前期繰り越し	960,747	1,272,357	
例会収入	331,330	330,000	
利息収入	28,280	30,000	
YMCA北海道地区見舞い金	-48,000		
次期繰り越し	1,272,357	1,632,357	
YMCA協力基金			
前期繰り越し	579,480	580,165	
利息収入	685	700	
次期繰り越し	580,165	580,865	
特別会計合計	1,852,522	2,213,222	

支出の部

	前期予算	前期実績	当期予算
1) 会費			
国際会費	85,800	85,800	93,148
アジア会費	11,880	11,880	23,040
日本区会費	247,500	243,750	232,500
日本区大講員費	31,580	31,200	29,760
ASF定額提出金	33,000	33,000	31,000
日本区名簿代	56,000	59,200	59,200
YEEP提出金	16,500	16,500	15,500
ネット事業協力金	5,200	5,200	6,400
日本区入会金	19,500	6,500	13,000
中西部会費	66,000	64,000	64,000
分担金小計	573,060	557,030	567,548
2) 事業委員会事業費			
BF	132,000	0	175,000
ASF・YMCA	240,000	150,000	280,000
CS	150,000	27,480	180,000
TOF	49,500	49,500	49,500
PF	0	0	0
IBC	40,000	0	40,000
EMC	60,000	0	50,000
ファンド	10,000	0	0
YEEP	5,000	7,000	5,000
プログラム	100,000	50,000	100,000
MET	100,000	49,491	70,000
ネット	40,000	40,000	50,000
ウェルネス	55,000	20,000	20,000
ドライバー			10,000
事業費小計	1,471,500	794,474	1,029,500
3) その他			
例会費	540,000	691,611	700,000
通信交通費	30,000	9,499	30,000
プリティン	270,000	328,362	354,000
物品サービス	220,000	72,641	200,000
慶弔交際費	20,000	20,000	20,000
算賃	10,000	1,030	10,000
予備費	461,440	217,649	12,318
その他小計	1,161,440	939,789	1,326,318
支出総合計	3,206,000	2,291,293	2,923,366

THE OSAKA CENTENNIAL

ニコニコ・メッセージ

○いくつかの納涼例会が重なりましたが、この日こそと思っていましたので、出席させて頂きました。お蔭で、あの方この方のお元気な御顔を押し嬉しく、又楽しい例会を有難うございました。・・今井利子
○とても楽しい例会で食事もおいしくいただきました。主人が大阪勤務になり、これからちょくちょく参加させていただきたいと思います。・・・上原玉音
○A very pleasant atmosphere-friendly and warm. Thank you very much for inviting me to such an enjoyable summer party! Mahalo,

・・・ Benjamin B. Mitsuda

○楽しいパーティに出席させて頂いて。・・遊上義一
○多勢の皆さんの参加を得て、ホテルのご協力もあり、楽しい納涼例会に感謝！！・・・秋月利英
○ビールパーティならず、食べ放題の楽しいパーティでした。ありがとうございました。クロスのボールペン大切に使わせていただきます。・・・足立利枝
○楽しいピアパーティを企画いただき、有難うございました。

新クラブ設立の話も具体的に動き出し、是非協力せねばと考えています。・・・栗山佳三

○楽しい納涼例会でした。準備に当って頂いた方々に感謝。・・・黒田巖之
○いつもの欠席をお詫びして。今日は久々に楽しいパーティで、参加できて幸です。・・・上月英子
○グランドホテルでのピアパーティ。とても楽しかったです。時計とオールドバーを買いました。（とても安く）！準備の皆々様に感謝。

暑さの折から御自愛下さい。・・・柴田 健
○楽しいピア・パーティお世話ありがとうございました。

明日から北海道ドライブ旅行へ行きます。bingoで特賞をいただきました。こんなこと初めて！！
・・・杉浦真喜子

○健康回復を感謝して。・・・鈴木謙介
○新クラブ設立の成功を祈って。・・・隅田 保

○楽しく愉快なパーティ、ありがとうございました。
・・・隅田恵子

○楽しいピアパーティ有難うございました。
・・・田中穰二

○シンガポールで行われた世界大会に初めて出席しました。メンの方々に大変御世話様になりました。

ありがとうございました。・・・田中豊子
○Y.M.C.A 150周年記念行事に参加する機会を与えられ感謝します。・・・谷川 寛・有美子

○今年も楽しく過ごさせてもらいました。もう少し人数があつたらなー！・・・津田葉清政

○2回目のピアパーティを迎えるました。充実した楽しいひとときになりました。・・・長瀬由香子

○楽しい夕べありがとうございました。・・平田雅利

○雨の少ない暑い毎日でしたが、今年も又元気に楽しい一日を過す事が出来ました。・・・平田由喜子

○恒例とはいえ、今回も平田さんはじめ皆様にお世話になり感謝。今年は質量ともに前代未聞ですね。メネットが欠席 sorry, ・・・福永嘉彦

○楽しく過ごさせていただき、ありがとうございました。・・・藤井一郎

○楽しい企画で大いに楽しみました。・・・三浦直之
○bingoゲームは楽しかったです。暑さをふきとばすパーティでした。・・・真嶋克成

○暑さも水不足も忘れそうな楽しいひとときに感謝。・・・森 晴美

○シンガポールでの楽しい休日に続いて明日から北海道に遊びます。

暑い夏でも楽しくすごせて感謝です。・・山田孝彦
○平田会員にお世話になりました。

「夏山にぢぢが登りてぢぢヶ岳」・・・山村幸明
○楽しい例会ありがとうございました。・・山村利子

*“名前をお書きにならない程謙虚な方”と書かれたのが1通ありました。(Y.F.)

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,

Ne'er to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば こころひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

[個人消息] 柴田 健君：電通のアートグループサロン・ドウジマンヌの第3回展に抽象の小品と油絵の花を出展されています。

期間：8/22～9/20 (9:00～15:00)(土・日・祝)
場所：日債銀大阪支店(ホテル日航北隣り)

[編集後記] 水不足が続くある日の朝刊に“ハワイのオアフ島は地下水にたよっている”という記事が目にとまった。その水はシャワーなどの雨水が火山地質を通っているためか本当にすごくおいしい。その水と同じようにここでの人と人との交わりの何と美しく温かい人間味のあることが。多くの民族との愛に充ちた交わりに思いを馳せながら…(Y.F.)